

2024 年度事業報告

(2024 年4月1日から 2025 年3月 31 日まで)

消費生活総合サポートセンターでは、消費者が直面する社会的課題の解決のため、資格や領域を横断しながら3つの柱で活動しており、2024 年12月で設立から 5 年が経ちました。「福祉サービス第三者評価」では利用者との面談等を重ね、事業者が業務改善のヒントを見つけることができるよう、ていねいな評価に努めています。「消費者教育関連の講座」については、契約、金融、環境と SDGs といった多岐にわたる分野において、学校教育における生徒や学生だけではなく、高齢者や軽度の知的障害者、担い手である講師といったさまざまな立場に向けて実施しているところで
す。「全国ネットワーク会議」では、毎年その折々で重要なテーマを取り上げながらこれまでに 6 回開催しており、2024 年度は「支援の必要な消費者の生活支援について」を題材に、支援の必要な消費者の生活課題と地域生活に根差した支援のあり方を考えました。

以下に、2024 年度の活動内容について当センターの各活動方針と併せて報告します。

1. 情報の収集、発信

1-1 消費生活出前講座

身近な消費生活に役立つ講座を、学校向け・一般社会人向けに実施しています。ご依頼いただく講座が専門化する中で7回の講座を行いました。

No.	日時	対象	内容	人数
1	5月15日	一般市民	終活	22名
2	7月3日	小学5年生	海の環境問題	36名
3	7月25日	一般市民	インターネット通販	30名
4	8月20日	小学生	エシカル消費	50名
5	9月30日	小学6年生	フェアトレード	63名
6	10月12日	一般市民	食品ロス	44名
7	2月10日	小学6年生	エシカル消費	62名

1-2 福祉サービス第三者評価

福祉サービス選択のための情報提供と福祉サービスの質向上に向けて、都内福祉事業所等の委託を受けて、第三者評価を行っています。2024 年度は福祉事業所での感染症(コロナ・インフルエンザ等)が断続的に発生し、直接・間接的にスケジュール進捗に影響があったものの、年度内に全ての評価計 20 件(内、利用者に対する調査 1 件)を終了させることができました。また、2024 年度も評価者養成講習を経て、新たに評価者が1名加わり、活動に参加しています。

実施内容	サービス種別	No.	事業所名
第三者評価	特別養護老人ホーム	1	緑寿園
		2	長渕園
		3	シャローム東久留米
		4	信愛の園
		5	特別養護老人ホーム洛和ヴィラ文京春日
		6	特別養護老人ホーム洛和ヴィラ南麻布
		7	西恋ヶ窪にんじんホーム
		8	聖ヨゼフ老人ホーム
	養護老人ホーム	9	聖家族ホーム
	認知症対応型共同生活介護	10	シャローム本天沼
		11	ライブラリ葛西
		12	ライブラリ北砂
		13	ライブラリ江戸川松島
	通所介護	14	緑寿園ケアセンター
	訪問介護	15	緑寿園ケアセンター
	小規模多機能型居宅介護	16	小規模多機能型居宅介護こゆり高輪
	地域密着型通所介護	17	東青梅デイサービスセンター
	認知症対応型通所介護	18	東青梅デイサービスセンターすずらん
	生活介護	19	シャローム上井草さくら
利用者調査	特別養護老人ホーム	20	あそか のぞみの郷

1-3 社会的課題のある消費者への対応

若者、高齢者、障害者向けに求められる消費者教育教材の作成や研修・講座を行っており、講座については19回行いました。

No.	日時	対象	内容	人数
1	5月14日	大学生	エシカル消費	10名
2	5月30日	就労支援事業所の利用者	金銭管理プログラム	15名
3	10月20日	障害をお持ちの方	金銭管理プログラム	16名
4	11月17日	障害をお持ちの方	みんなのヒヤリハット	20名
5	11月28日	高校2年生	ネット広告にだまされない選択のために	40名
6	11月28日	高校2年生	ネット広告にだまされない選択のために	40名
7	11月28日	高校2年生	ネット広告にだまされない選択のために	40名

8	11月30日	高校2年生	ネット広告にだまされない選択のために	40名
9	11月30日	高校2年生	ネット広告にだまされない選択のために	40名
10	11月30日	高校2年生	ネット広告にだまされない選択のために	40名
11	1月24日	高校3年生	契約トラブルとクレジットカード	70名
12	1月28日	聴覚支援学校高校3年生	契約・成年年齢引き下げ	7名
13	2月19日	特別支援学校高等部	消費社会に必要なこと	19名
14	2月20日	特別支援学校高等部	消費社会に必要なこと	7名
15	3月5日	第二中学校3年生	契約・成年年齢の引き下げ	94名
16	3月10日	第三中学校3年生	契約・成年年齢の引き下げ	89名
17	3月10日	第五中学校3年生	契約・成年年齢の引き下げ	194名
18	3月12日	第四中学校3年生	契約・成年年齢の引き下げ	146名
19	3月13日	第六中学校3年生	契約・成年年齢の引き下げ	120名

Topics:

「オンラインで学べる消費者教育教材(義務教育編)」を61校に配布

2022年度消費者庁長官賞を受けた教材を教育現場の先生方(希望者)に無料で配布し、活用いただいております。

2. リーダーとなる人材の育成

2-1 消費者教育の講師養成講座

国民生活センター及び自治体からの要請により消費生活相談員等に講座を10回行いました。

No.	日時	対象	内容	人数
1	7月5日	群馬県内の学校教職員、学生、消費生活相談員、行政職員	消費者教育公開授業 エシカル消費の指導方法消費者教育に携わる講師養成講座(高校生向けを中心に)	37名
2	7月19日	消費生活行政職員・消費生活相談員	消費者教育に携わる講師養成講座(高校生向けを中心に)	50名
3	9月30日	愛知県内の消費生活行政職員・消費生活相談員	高校生・大学生向け授業実戦講座	20名
4	10月16日	消費生活行政職員・消費生活相談員	特別支援学校生徒向け消費者教育	50名
5	10月16日	消費生活行政職員・消費生活相談員	特別支援学校生徒向け消費者教育	50名
6	10月17日	消費生活行政職員・消費生活相談員	特別支援学校生徒向け消費者教育	50名

7	10月17日	消費生活行政職員・消費生活相談員	特別支援学校生徒向け消費者教育	50名
8	11月5日	生活支援員・専門員	障害者の消費行動と消費者トラブル	20名
9	11月8日	生活支援員・専門員	障害者の消費行動と消費者トラブル	20名
10	1月14日	小学校家庭科教員	小学校における消費者教育	20名

2-2 消費者代表となる人材の育成

2-2-1 消費者白書勉強会の実施

消費者白書の勉強会をオンラインで実施しました。

開催日：2024年9月9日（月） 18：30～19：30

参加者：一般消費者9名、会員12名 計21名

内 容：令和6年版消費者白書

「特集：変化する取引環境と消費者～デジタル社会と消費者の脆弱性～」

講 師：消費者庁 参事官(調査研究・国際担当) 柳沢 信高 氏

2-2-2 「EEべんとう会」の実施

Cサポ会員向けに会員同士でエネルギーに関する知識を深める場とすることを目的に、エネルギー関係の勉強会及びエシカル消費教材検討会（通称：EEべんとう会）を開催しました。

テーマ等は以下のとおりです。

No.	日時	テーマ	人数
1	4月13日	山梨大学に提出するSDGs関連のパワポ資料とQ&A	9名
2	5月11日	消費者教育委員会について／新宿区講座について／キャッシュレス講座について／全国ネットワーク会議について／山梨大学の教材検討について	8名
3	6月8日	新宿区講座について／群馬大学講座について／山梨大学の教材検討について	8名
4	7月20日	山梨大学の教材検討について	8名
5	8月10日	山梨大学の教材検討について	8名
6	9月14日	山梨大学の教材検討について	3名
7	10月12日	山梨大学の教材検討について	8名
8	11月9日	山梨大学の教材検討について	8名
9	12月16日	山梨大学の教材検討について	6名
10	1月11日	山梨大学の教材検討について	5名

11	2月8日	山梨大学の教材検討について	5名
12	3月8日	山梨大学の教材検討について	7名

3. 行政・企業・団体との協働

3-1 消費者市民社会の実現

新宿区委託事業

新宿区で令和6年度全6講座の「消費生活講座」の企画運営をする委託事業をCサポが担当いたしました。タイトルだけでも多岐にわたる講座を行ったことが伝わるのではないかと思います。参加者の皆さまからもご好評を賜り、全ての講座においてCサポとして充実した講座を終了いたしました。

No.	日時	対象	テーマ	人数
1	7月28日	小学校1年生から4年生までの親子	親子で挑戦!おつかいゲーム&おこづかい帳でお金の達人を目指そう	27名
2	8月24日	小学生1年生から6年生までの親子	エシカル素材で花びんやペン立てを作ろう!	3名
3	10月5日	新宿区在住、在勤者	えっ!私が払うの?その修繕費~賃貸アパートの契約と退去時トラブル回避のためのポイント~	16名
4	11月23日	新宿区在住、在勤者	2024年投資デビュー 基礎から学ぶ資産運用	19名
5	1月19日	新宿区在住、在勤者	楽しく体験!消費者被害防止スマホ安全教室	14名
6	2月2日	小学生1年生から6年生までの親子	親子で考えるエシカル、楽しく手作りバレンタインチョコ	16名

目黒区委託事業

目黒区が開催する消費者講座及び町内会等地域で活動する団体からの申し出による出前講座として「消費者被害防止のためのスマートフォン安全教室」の企画運営をする委託事業をCサポが担当いたしました。目黒区消費生活センター及び区内の住区センターなど8か所で13回の講座を行いました。

No.	日時	会場	テーマ	人数
1	7月17日	目黒区消費生活センター	「楽しく体験!消費者被害防止スマホ安全教室」	9名
2	7月31日	目黒区消費生活センター	「楽しく体験!消費者被害防止スマホ安全教室」	6名
3	8月20日	目黒区消費生活センター	「楽しく体験!消費者被害防止スマホ安全教室」	5名

4	8月22日	目黒区消費生活センター	「楽しく体験!消費者被害防止スマホ安全教室」	7名
5	8月29日	目黒区消費生活センター	「楽しく体験!消費者被害防止スマホ安全教室」	4名
6	9月25日	鷹番住区センター	「楽しく体験!消費者被害防止スマホ安全教室」	10名
7	10月29日	碑住区センター	「楽しく体験!消費者被害防止スマホ安全教室」	8名
8	11月26日	中目黒住区センター	「楽しく体験!消費者被害防止スマホ安全教室」	9名
9	12月17日	目黒区消費生活センター	「楽しく体験!消費者被害防止スマホ安全教室」	5名
10	1月14日	目黒区社会福祉協議会	「楽しく体験!消費者被害防止スマホ安全教室」	5名
11	1月21日	八雲住区センター	「楽しく体験!消費者被害防止スマホ安全教室」	9名
12	2月18日	駒場住区センター	「楽しく体験!消費者被害防止スマホ安全教室」	10名
13	3月4日	上目黒住区センター	「楽しく体験!消費者被害防止スマホ安全教室」	10名

3-2 消費者志向経営セミナー等の開催

全国ネットワーク会議の開催

この会議では、支援が必要な消費者の生活課題と、地域に根差した支援のあり方について議論されました。消費者行政と教育の連携を通じて、生活課題の早期解決と未然防止を図ることが目的とされました。基調講演では、知的障害のある方々の金銭管理や、支援が必要な消費者の家計管理支援について専門家が講演しました。パネルディスカッションでは、特別支援学校や福祉施設における実践事例が共有され、参加者との意見交換が行われました。これにより、消費者教育と福祉の現場をつなぐ実践的な知見が得られる機会となりました。

開催日:2024 年 9 月23日(月・祝) 13:00~16:00

場所: 産業人材研修センター(霞会館)

参加者: 会場参加者22名、オンライン参加者 26名 (不参加の方に後日配信もいたしました)

内 容 : 第一部 「知的障害のある方々のお金のじょうずなつかい方とまもり方」

講師 社会福祉士/消費生活総合サポートセンター顧問 江國 泰介

「支援の必要な消費者の家計管理支援とは何か」

講師 東京家政学院大学現代生活学部 教授 小野 由美子

第二部 「パネルディスカッション」

「支援の必要な消費者の生活支援について」

コーディネーター 小野 由美子

ディスカスタント 江國 泰介

パネリスト

「特別支援学校における消費者教育の取り組み」

東京都立水元小合学園 教諭 須藤 真人

「福祉施設における障害のある方の金銭管理について」

社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会

東京都育成会権利擁護支援センター 主任支援員 田邊 裕子

4. 管理業務

① 事業者登録の更新

東京都の電子入札システムへの事業者登録の更新を行った。

② 個人情報保護勉強会

2024年6月17日(木)に、当センターの業務上のリスクを踏まえて、各委員会委員長及び関係者に対し個人情報保護法の勉強会を開催した。

5. 総会・理事会

① 総会

定時社員総会 2024年6月23日

決議事項	第1号議案	2023年度事業報告の件
	第2号議案	2023年度決算報告及び監査報告の件
	第3号議案	理事の選任の件
	第4号議案	監事の選任の件

報告事項 2024年度事業計画及び収支予算の件

② 理事会

第1回理事会 2024年5月26日

決議事項	第1号議案	2023年度事業報告の件
	第2号議案	2023年度決算報告及び監査報告の件
	第3号議案	理事候補の選任の件
	第4号議案	監事候補の選任の件
	第5号議案	顧問の再任の件
	第6号議案	正会員の入会承認の件
	第7号議案	2024年度定時社員総会の招集の件

第2回理事会 2024年6月23日

決議事項	第1号議案	代表理事(会長)及び専務理事の選任の件
------	-------	---------------------

第 2 号議案 理事の役職の決定の件

第 3 回理事会 2024 年 10 月 26 日

報告事項 職務執行状況の報告の件

第 4 回理事会 2024 年 3 月 22 日

決議事項 第 1 号議案 2025 年度事業計画及び収支予算の件

第 2 号議案 規程の改定の件

報告事項 職務執行状況の報告について

6. 会員数 正会員 48 名

7. 寄付

2024 年度の寄付の詳細は、以下のとおりです。

	件数	金額	年度末の残高
寄付	5 件	360,000 円	0 円

※いただいた寄付金は、非営利型事業の活動費に充当させていただきました。